中2英語 文型③ ドリル2 書く

中2／〔 〕の 日本語から 人の 形と 名前・様子を 書く（書く）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり　呼ぶ・名づける・〜にする は 人・ものの あとに 名前・様子。as・to は いれない

人＋名前 呼ぶ・名づける	They call him Jack. as・to は いれない	**形容詞** make＋人	This tea makes me warm. 副詞（-ly）も to も いれない
him 人は	We call her Mary. he・she は つかわない	**もの＋状態** keep＋もの	Keep your coffee hot. もの→状態の 順

call・name は 〈人〉のあとに 〈名前〉。as や to は はさまない。name は 〈名づけられる もの→名前〉の 順。

make は 〈人〉のあとに 形容詞（happily は ×）。keep は 〈もの→状態〉の 順（Keep the window open.）。

1　〔 〕の 日本語に 合う 語を 線の 上に 書こう。

(1) They call him ＿＿＿＿＿ .　〔かれらは かれを ケンと 呼びます。〕

(2) We call the dog ＿＿＿＿＿ .　〔わたしたちは その 犬を ベンと 呼びます。〕

(3) They call ＿＿＿＿＿ Emma.　〔かれらは かのじょを エマと 呼びます。〕

(4) The song makes ＿＿＿＿＿ happy.　〔その 歌は わたしを うれしく させます。〕

(5) The letter made ＿＿＿＿＿ sad.　〔その 手紙は わたしたちを かなしく させました。〕

(6) This song makes him ＿＿＿＿＿ .　〔この 歌は かれを ねむく させます。〕

(7) Keep the book ＿＿＿＿＿ .　〔本を あけた ままに しておきなさい。〕

(8) Emi keeps her hands ＿＿＿＿＿ .　〔エミは 手を きれいに しています。〕

2　日本語に 合う 文を 書こう（( )の 語を 使う）。

・足りない 語が あれば 足す。必要なら 語の かたちを かえる。
・as や to は いれない。
・文の はじめは 大文字、おわりに . を つける。

(1) わたしたちは かのじょを アヤと 呼びます。　(We call)

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(2) かれらは 犬を トムと 名づけた。　(the dog / They named)

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(3) その 知らせは わたしを かなしく させた。　(sad / The news made)

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(4) 牛乳を つめたく しておきなさい。　(cold / the milk / Keep)

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「中2英語 文型」のプリント一覧がひらきます

中2英語 文型③ ドリル2 書く【こたえ】

中2／〔 〕の 日本語から 人の 形と 名前・様子を 書く（書く）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり　呼ぶ・名づける・〜にする は 人・ものの あとに 名前・様子。as・to は いれない

人＋名前 呼ぶ・名づける	They call him Jack. as・to は いれない	**形容詞** make＋人	This tea makes me warm. 副詞（-ly）も to も いれない
him 人は	We call her Mary. he・she は つかわない	**もの＋状態** keep＋もの	Keep your coffee hot. もの→状態の 順

call・name は 〈人〉のあとに 〈名前〉。as や to は はさまない。name は 〈名づけられる もの→名前〉の 順。

make は 〈人〉のあとに 形容詞（happily は ×）。keep は 〈もの→状態〉の 順（Keep the window open.）。

1　〔 〕の 日本語に 合う 語を 線の 上に 書こう。

(1) They call him **Ken** .　〔かれらは かれを ケンと 呼びます。〕

(2) We call the dog **Ben** .　〔わたしたちは その 犬を ベンと 呼びます。〕

(3) They call **her** Emma.　〔かれらは かのじょを エマと 呼びます。〕

(4) The song makes **me** happy.　〔その 歌は わたしを うれしく させます。〕

(5) The letter made **us** sad.　〔その 手紙は わたしたちを かなしく させました。〕

(6) This song makes him **sleepy** .　〔この 歌は かれを ねむく させます。〕

(7) Keep the book **open** .　〔本を あけた ままに しておきなさい。〕

(8) Emi keeps her hands **clean** .　〔エミは 手を きれいに しています。〕

2　日本語に 合う 文を 書こう（( )の 語を 使う）。

(1) わたしたちは かのじょを アヤと 呼びます。　(We call)

→ **We call her Aya.**

(2) かれらは 犬を トムと 名づけた。　(the dog / They named)

→ **They named the dog Tom.**

(3) その 知らせは わたしを かなしく させた。　(sad / The news made)

→ **The news made me sad.**

(4) 牛乳を つめたく しておきなさい。　(cold / the milk / Keep)

→ **Keep the milk cold.**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

1 は 日本語に 合う 語を 書く。(3) her (4) me (5) us は 人の 形。あとの 語は 名前か 形容詞。

2 は ( )の 語を 使って 文に する。人・ものの あとに 名前・様子。as・to は いれない。

つづりが あやしい 語は、きまり枠や 教科書で 確かめる。

いちごドリル プリント